

こんにちは!

とよの

社協

です。

みんなでつくろう 笑顔あふれるやさしいまち

第 195 号



【編集・発行】

社会福祉法人
豊能町社会福祉協議会

〒563-0103
大阪府豊能郡豊能町東ときわ台
1-2-6 保健福祉センター内
TEL (072) 738-5370
FAX (072) 738-0524
HP [https:// toyonosyakyo.jp](https://toyonosyakyo.jp)
E-Mail tosya1@smile.odn.ne.jp



あたたかいご支援ありがとうございました



赤い羽根共同募金 総額 911,395円

自治会や町内事業所、学校など多くの方々にご協力いただき心よりお礼申し上げます。

【協力団体・法人】(敬称略・順不同)

豊能町内各自治会、豊能町内小中学校、大石、三高造園、トヨノモーターズ、谷組、井上工務店、北摂建材、向井製材、北摂興業、将栄モーターズ、上手工作所、斎藤ガasket工業、だいやす、フードストア下坊、山口食品、坪井製材所、下中電化ストア、かめたに、森のリフォーム工房、トヨノ興産、ファーマシーオカムラ薬局、昭和不動産、西脇工業所、阪急オアシスときわ台店、コープこうべ新光風台店、民生委員児童委員協議会、町内各公共施設

歳末たすけあい募金 総額 152,135円

豊能町宗教連盟のみなさまにご協力をいただき、歳末たすけあい募金を実施いたしました。

募金は、次の事業に活用させていただきました。ありがとうございました。

高齢者のみの世帯・要介護者がおられる世帯へのそうじサービス(一部) 32件《98,849円》、
コロナ禍等における生活困窮者支援 33世帯《44,376円》、貸出用車イス点検《8,910円》

ありがとうメッセージ

助成金▶1,360,000円

赤い羽根共同募金配分金を受けられた、指定障害者支援施設 北摂信愛園から、ありがとうメッセージが届いています。



『赤い羽根共同募金の助成により、新しくハイブリッド車を購入させていただきました。今後、この車は利用者さんの通院や外出、帰宅等の送迎に加え、災害時に施設の電気がストップしても車から電気を給電できるようになりました。新しい車が加わり利用者の皆さんやご家族様もとても喜んでいきます。また、皆様の温かいお気持ちに、職員一同感謝申し上げます。』



社会福祉協議会ってどんな仕事をしているの？

社会福祉協議会（通称、社協しゃきょう）は社会福祉法で位置づけられた住民主体の社会福祉法人です。地域住民のみなさんや関係機関・団体と共に、だれもが安心して暮らせる「福祉の町づくり」をすすめています。



こんなことに取り組んでいます

地域福祉活動の推進、ボランティアセンター事業、当事者組織・ボランティア連絡会の運営、広報・啓発事業、在宅福祉サービス事業、福祉教育の推進、日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業、献血推進事業、募金活動、歳末たすけあい事業、介護保険事業、障がい福祉サービス事業、老人福祉センターの施設管理事業 等



上記から2つをご紹介します



生活福祉資金 貸付事業

生活福祉資金は、低所得者、障がい者、または高齢者の世帯を対象に、資金の貸し付けと民生委員および関係機関による必要な生活支援を行うことで、安定した生活を送れるようにすることを目的とした貸付制度です。

福祉資金

低所得者、障がい者又は高齢者の世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことで、経済的自立および在宅福祉、社会参加の促進を図ることを目的とした貸付

総合支援資金

失業や減収により生計維持が困難になり、生活再建のための継続的な相談支援を必要とする世帯に対し、資金を貸し付けることで世帯の自立を支援する貸付

教育支援資金

低所得者世帯を対象に、学校教育法に規定する高校、短大、大学、高等専門学校に就学するために必要な経費を無利子でお貸しする貸付

不動産担保型生活資金

住み慣れた我が家で老後を送れるように、所有しているお住まいの土地・建物を担保として生活資金をお貸しする貸付

緊急小口資金

生活困窮世帯が緊急的かつ一時的に生計の維持が困難になった場合に、必要な費用について少額の貸付を行い、生活困窮者自立支援事業等との連携により、当面の課題の解決と世帯の自立の支援を図ることを目的とした貸付

※これらの資金は貸付であり、給付ではありません。貸付後の返済計画を検討していただく必要があります。

※審査結果によっては、貸付できない場合があります。

〈問い合わせ〉 社会福祉協議会 TEL：072-738-5370 FAX：072-738-0524

地域福祉活動の推進

社協では地域福祉の推進を図るため生活支援コーディネーター・コミュニティソーシャルワーカーをそれぞれ配置しています。

生活支援コーディネーター (地域支え合い推進員)

高齢者が安心して住みやすい街づくりを目指し、地域の住民組織や関係団体と連携して、ささえあい活動の推進や生活支援の充実を図っています。「自分の地域で集いの場所をつくりたい」「なにか地域のためにお手伝いしたい」などありましたら、お気軽にお問い合わせください。



コミュニティソーシャルワーカー (CSW)

日頃の暮らしの中で困ったこと、悩んでいること、誰に相談したらいいかわからないことはありませんか。専門の相談員が地域に出向いて話を伺い、社会資源やサービスを活用し、悩みや困りごとの解決を寄り添いながらお手伝いします。どんなことでもご相談ください。



社協では『福祉なんでも相談会』を実施しています。詳細はHPよりご確認ください。

介護者(家族)の会よりお知らせ ~わかりあえる仲間がいます~

豊能町介護者(家族)の会は、介護者にとっての癒しの場です。毎月第4木曜日 13:30より保健福祉センターのボランティアルームで『つどい』を開催して

います。介護への悩みを打ち明けたり、つらさを話せる場です。また、介護に関係する勉強会なども開催し、皆で悩みや嬉しさを共有できる場です。困難の中にあってもつながりを絶やさない会を目指しています。会員でなくても、どなたでもご自由にご参加ください。

介護者の会だよりは毎月発行。つどいのお知らせをはじめ、介護体験記や介護に関するタイムリーな情報を掲載しています。社会福祉協議会の窓口や、役場など町内の公共施設・各医療機関等に設置しています。お問い合わせはお気軽に事務局社協までご連絡ください。



住民会員会費 口座振替のお知らせ



住民の方々による福祉活動(地区福祉委員会活動)や社協が行う地域福祉事業の財源のひとつとして、毎年、住民会員会費(一口500円)のご協力をお願いしています。口座振替の手続きをされた方は、令和5年度の会費を4月26日に引き落としさせていただきます。



ボランティア情報 れいんぼー 広場

活動紹介

豊能町ボランティア連絡会

ボランティア連絡会では豊能町立たんぼぼの家を訪問。コロナ禍でもつながりを大切にしたいという思いで、クリスマスプレゼントを利用者の皆さんにお渡ししました。



献血にご協力ください

献血は身近でできるボランティアです。皆様の温かいご協力をよろしくお願いいたします。

【豊能町での令和5年度献血予定日】

令和5年

5月17日(水) 役場 本庁前

9月13日(水) 保健福祉センター前

令和6年

1月12日(金) 保健福祉センター前



いずれも受付は 10:30~16:30
(12:00~13:00 は休憩です)

※予定が変更になる場合はHPに掲載します。



災害ボランティア養成講座実施報告

2月10日(金) 認定NPO法人 日本災害救援ボランティアネットワーク 寺本弘伸氏を講師として迎え、災害ボランティア講座を開催しました。災害ボランティア活動を行う上での必要な心構えや活動中に安全で被災者に寄り添った活動を行うためのポイントなどを学びました。



さまざまな状況を想定したカードゲームを体験しました。

豊能町災害ボランティア事前登録について

豊能町では災害が起きた際に、できるだけすばやく地域での助け合いができるように、災害ボランティアの事前登録を行っています。支援活動に熱意と理解のある方、ぜひご登録ください!

活動内容: 困りごとに対する支援活動

- 有事の際に現地で活動を行うボランティア
※危険な現場での活動は行いません。
- 災害ボランティアセンターの運営補助 等

登録条件

- 自発的な意思を持って活動に取り組んでいただける方
- 町内に居住または勤務する方または団体
(未成年者は保護者の承諾書が必要)

【問い合わせ・申し込み】 社会福祉協議会

TEL 072-738-5370

FAX 072-738-0524

メール tosya1@smile.odn.ne.jp



ボランティア保険更新のお知らせ

ボランティア活動保険や非営利・有償活動団体保険などの保険は、年度ごとの更新が必要です。現在ご加入の方は令和5年3月31日で期間満了となります。3月中に社会福祉協議会の窓口で、新たな申込票での手続きをお願いします。